



## 第3回災害ボランティアセンター 立ち上げ訓練を開催しました

ボランティア受付表への記入

第3回目となる災害ボランティアセンター立ち上げ訓練(豊丘村社会福祉協議会主催、後援・豊丘村)を、9月30日(日)に開催し、60名の方が参加されました。

災害ボランティアセンターは、被災地域に設置されるボランティアセンターで、全国から駆けつけるボランティアの力と被災した住民のニーズを結びつけ、被災者の自立と生活支援に資することを目的に災害復旧・復興支援を行う拠点となるものです。

今回の訓練は、村内で大規模災害が発生した時を想定してスムーズなボランティアの受け入れ体制を確認するもので、社協職員がセンター運営スタッフ、住民の皆さんが被災地に駆けつけたボランティアの設定で実施しました。

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

### お知らせ

#### 福祉まつり 介護用品《あげます・ください》 コーナーへのご協力のお願い。

11月10日(土)開催の福祉まつりの、「介護用品あげます・くださいコーナー」へ、物品のご寄付をお願いします。

紙おむつ・パット・下着・介護用の器具等

※(器具の内容は事前にご相談をお願いします。)

届け先: 豊丘村社会福祉協議会 締切日: 11月7日(水)

【福祉まつりの詳細は6面を】



講演の様子

災害ボランティアセンターは屋外に設置する可能性もあります。一部屋外での活動を想定し駐車場にテントを設置する場面から実施しました。

設置後は、ボランティア活動をする役とボランティアの受け入れ役に分かれ、訓練マニュアルに沿って動作確認をしました。

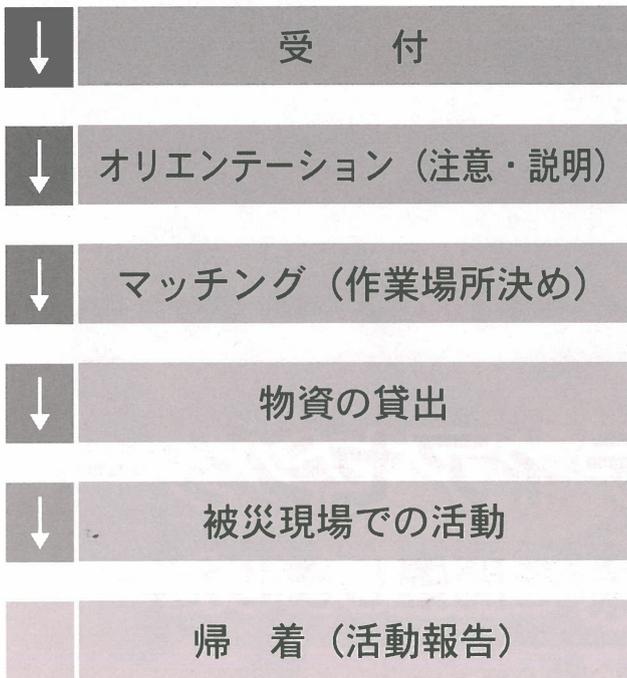
ボランティア活動が安全に行われるよう、受け入れスタッフはセンター内での説明や各種手続き・情報収集等、確実に行うことが求められます。

動作確認の後は、長野県社会福祉協議会の方より、国内で実際に設置された災害ボランティアセンターの事例をお聞きし、当日の訓練の講評もいただきました。

災害ボランティアの活動の目的は、被災地と被災者の生活の再建です。生活の再建に向けたニーズを把握し、その手段であるボランティア活動がスムーズに行えるようなセンターの運営が大切だと感じました。

有事に備え、今後も定期的なこの訓練を実施します。これからもご協力をお願い致します。

### 【活動の流れ】



活動依頼をもとにボランティアを募集



活動に必要な資材を受け取り被災現場へ



炊飯袋を使ったご飯の炊出し

**参加された皆さんの声**

- 毎年訓練を重ね、いざというときに役に立つようにしたい
- 災害ボランティアセンターの役割・大切さがよく分かった
- スタッフ・ボランティアの人数が少ない気がした
- 周囲が騒がしいため、話がよく聞けない。メガホンやマイクなどを使った方が分かりやすい
- 実際の災害ボランティアセンターを体験している方の話しが聞けて有意義だった
- 実際に被災地へボランティアを派遣し経験を積む事が大事
- 日頃からの地域のつながりの大切さを感じた
- 炊飯袋のご飯はとてもおいしかった。災害時にはよい



ほほえみ避難訓練

「ほほえみ」では9月28日に、利用者の安全な避難誘導を重点に、火災避難訓練を実施しました。消防署への通報訓練、車イス等の運搬手順や避難経路の確認、消火訓練等を行いました。

また、「はつらつクラブ」でも、9月18日に地震避難訓練を行い、訓練後、役場の防災担当者から、災害に対する心構えについてお話をいただきました。

両施設では、火災と地震を想定して、年2回の訓練を実施しています。

**「はつらつクラブ」  
ほほえみ」で避難  
訓練を行いました**

### 高齢者クラブ事業

#### 〈第20回 芸能大会〉

7月21日、高齢者クラブ芸能大会が開催され、204名の方が参加されました。

南小金管バンドの演奏で幕が開き、頑張って演奏する姿を微笑ましくご覧いただきました。

第二部の地元グループ発表では、それぞれの支部から、カラオケ、打楽器演奏、踊り、ハンドベル演奏などのステージ発表がありました。

この日のために練習を積み重ねてこられた努力を感じ、今年も見ごたえのあるステージとなりました。

第三部はプロ歌手の坂井千春さんの歌謡ショーでした。会場が一つになり大盛り上がりでした。

参加者の皆さんが本当に楽しまれており、盛大に開催できました。



芸能大会

#### 〈秋季ゲートボール大会〉

9月7日、秋のゲートボール大会が開催されました。

6チーム34名の参加がありました。

結果は次のとおりです。

優勝 北村チーム

準優勝 福島チーム

3位 林里チーム

#### 〈秋季マレットゴルフ大会〉

10月4日、秋のマレットゴルフ大会がアカシアマレットゴルフ場にて開催され、46名の参加がありました。結果は次のとおりです。

○団体

優勝 伴野Aチーム

準優勝 河野チーム

3位 福島チーム

○個人

優勝 河野 重敏

準優勝 片桐 京子

3位 片桐 広美



秋季マレットゴルフ大会



秋季ゲートボール大会

#### 園マレットゴルフ場

で、県老人クラブマレットゴルフ大会が開催され、豊丘村としては初参加となりました。

代表して4名の方(片桐良一さん、片桐京子さん、阿部治子さん、菅沼厚子さん)に参加していただき、悪天候の中、豊丘村は8チーム中7位の成績をおさめてまいりました。

#### 〈郡老人クラブスポーツ大会〉

10月3日、豊丘村を会場に郡のスポーツ大会が開催されました。豊丘村からは、春開催したゲートボール大会、マレットゴルフ大会を勝ち抜いた方たちが代表して出場をしました。

白熱した試合が繰り広げられ、好成績を収めました。

ゲートボール 準優勝



郡老人マレットゴルフ大会



郡老人ゲートボール大会



県老人マレットゴルフ大会

#### マレットゴルフ 準優勝

(片桐京子、吉川要一、菅沼厚子、河野重敏、小椋律子)

### 第18回長野県障がい者スポーツ大会

9月9日、松本平運動公園陸上競技場・体育館等において、第18回長野県障がい者スポーツ大会が開催されました。

開会式では炬火点火に続き、大会長の阿部長野県知事のあいさつ・来賓祝辞等があり、個人・団体競技に1,200余名の選手が参加しました。

豊丘村からは3競技に6名の選手が出場しました。

競技途中での雨もありましたが、まずまずの天候の中、各選手は全力を出し切って競技を行いました。

#### 結果(身障協分)

(ソフトボール投げ)

3位 筒井 宏司



開会式

### 第2回介護者リフレッシュ事業

今年度第2回目となります介護者リフレッシュ事業を、8月26日に実施しました。

自宅でご家族を介護されている14名の皆様と、「福祉のまちづくり委員」の方にも参加をいただき、箕輪温泉「ながた荘」において、温泉と昼食を楽しみました。当日は天気にも恵まれ、参加された皆さんはお話も弾み、日頃の介護の疲れを少しでも癒していただけだと思います。

帰りには農産物直売所にて、季節の野菜・果物・花などの買い物をしていただきました。



箕輪温泉「ながた荘」にて



●第2回 7月23日  
「料理を作ろう」

講師 飯田市TESSHIN  
宇佐美健一さん  
(豊丘村出身)



第2回 料理を作ろう

●第3回 8月21日  
「写真を撮ろう」

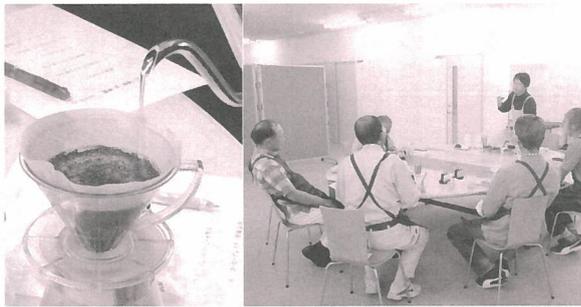
講師 カメラマン  
宮下正弘さん  
(豊丘村在住)



第3回 写真を撮ろう

●第4回 9月26日  
「コーヒーを学ぼう」

講師 カフェセラードさん  
(中川村)

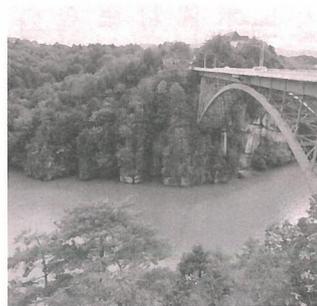


第4回 コーヒーを学ぼう

様々な講座を通して、趣味を深め仲間作りをしています。次回は10月19日、「ワインを楽しむ」ということで、7月に教えていただいた料理を作り、ワインについて楽しく学びます。

### 「重度身体障害者希望の旅」参加者募集!

10月30日(火)身体障害者手帳1級〜3級の方を対象に日帰り旅行を計画しました。今回は朝の連続テレビ小説「半分青い」のロケ地になった惠那市岩村町商店街と、紅葉がきれいな惠那峡へ行きます。



惠那峡

参加ご希望の方は、10月22日までに社協にて申込み手続きをお願いいたします。その際、参加費二千元をご持参ください。

### 「おあがりてランチ」配食のお手伝いをいただける方募集!

10月29日(月)80歳以上の独り暮らしの方を対象に、秋の味覚たつぷりのお弁当をお配りします。そのお弁当を希望者にお届けするお手伝いをしてくださる方を募集します。お手伝いいただける方は、社協、地域福祉課(宮下)までご連絡ください。

### 「赤い羽根共同募金」ご協力をお願い

#### じぶんの町を良くするしくみ

昭和22年にスタートした赤い羽根共同募金は、今年72回目を迎えます。毎年、村民の皆様の「あたたかいご支援」ありがとうございます。

10月1日から全国で取組みが始まり、豊丘村でも10・11・12月の集金日に併せてご協力をお願い申し上げます。(目標額を定めていますが、あくまで任意の募金でありますので、趣旨をご理解いただきご自由な判断でご協力をお願いいたします。)

皆様からの善意の募金の大半は、福祉協力校(南・北小学校、中学校)助成金のほか、障がい者・独居高齢者等の「希望の旅」助成、ボランティア活動支援・花づくり運動等、福祉活動費に充てられます。

〔その他〕 県内福祉施設での活用  
災害ボランティア活動支援準備金積立



期 間 平成30年10月1日~12月31日

### 【会費納入額内訳】

会員区分	納入金額 (円)
一般会員	1,829,500
賛助会員	213,000
法人会員	390,000
合 計	2,432,500

### 社会福祉協議会 会費納入のお礼

平素、皆様方には社会福祉協議会の事業につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。6月・7月にお願いをいたしました平成30年度の社協会費は、2,432,500円を会員の皆様から納入していただきました。誠にありがとうございます。皆様からご協力頂いた会費は、地域福祉推進等の事業に使わせていただきます。

# ボランティアセンターだより No.27

豊丘村ボランティアセンター

豊丘村神稲3039-1 開館時間：平日午前9時～午後5時 休館：土・日・祭日  
TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail: vcenter-toyooka@mis.janis.or.jp

## ほほえみ夏祭り ☺ ボランティアのみなさんとともに

7月末からの6日間、デイサービスほほえみの夏祭りが行われました。

昨年に続き、『劇団ひとりづら』の稲葉さんが楽しい歌で盛り上げてくれました。懐かしい歌を一緒に口ずさみ、みなさんととてもよい顔で過ごされていました。

また、五平餅やかき氷、ふわふわ綿あめなどもあり、夏祭り気分が味わえました。

期間中は、中学生や福島地区のにこにこ会の皆さん、個人ボランティアの方が連日来てくださり、スタッフとしてお手伝いをしてくださいました。ご協力ありがとうございました！



## 介護予防サポーター養成講座終了間近です！

7月から行ってきた介護予防サポーター養成講座ですが、10月の6回目をもって今年度は終了となります。

全講座を修了された方は、『介護予防サポーター』として村長さんから認定されます。

今年度で4回目となるこの講座。修了生が年々増え、今後の活躍がますます期待されます。



## ボランティアの会から引き継いだ募金を共同募金会へ送りました！

昨年度をもって解散した豊丘村ボランティアの会では、被災地等への募金を目的とした「こだま募金」を長年集めており、解散時点での残金は12,983円でした。ボランティアの会の会計残金も37,755円ありましたが、総会において全額を「こだま募金」に寄付することが決まり、合計50,738円は、4月以降『募金会計』として社協が管理しております。この中から50,000円を、西日本豪雨災害義援金として中央共同募金会へ送りました。

ご協力、大変ありがとうございました。

## \*カレンダーあげます・ください\*今年も行います

年末になるとあちらこちらから配られるカレンダー。皆様のお宅や職場に余っているカレンダーがありましたら、ぜひ『カレンダーあげます・ください』にご協力ください。12月に入りましたら、村の有線放送等で呼びかけを行いますので、ご協力をお願い致します。



塩尻市文化会館  
レザンホール

①有償ボランティア活動―木曾平沢宮下町会「お助け隊」  
②地域の支え合い―南箕輪村生活支援体制整備と地域の取組み  
③地域の課題の洗い出し・できることは地域で―南信濃地域福祉プロジェクト「住み続けられる遠山をめざそう」  
大会テーマである「みんなを取り組む地域共生・信州」に向け、社会福祉法人の役割が増々重要と感じました。

## 第67回長野県社会福祉大会への参加

9月12日、塩尻市文化会館において、長野県社会福祉大会が開催され、豊丘村からは民生児童委員2名・社協職員4名が参加をしました。

「地域づくりを我が事に」をテーマに河田瑋子氏の基調報告があり、トークセッションでは住民リーダーとコーディネーターによる次の事例発表がありました。

とよおかまつり共催

# まつり

# 福祉

車椅子でゲーム体験

紙袋づくり

おかしのかみどり

介護用品

あげます！ください！

介護用品展示販売

介護相談

おしるこ無料サービス！

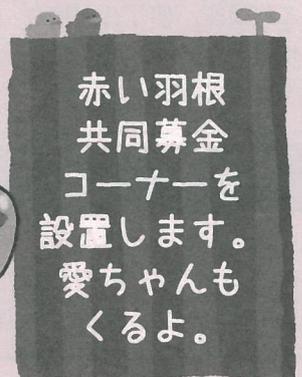
(限定400食！！)

綿菓子無料サービス！

2018. **11.10**(土)

10:00 ▶▶ 15:00

**豊丘村社会福祉協議会**



**豊丘村社会福祉協議会**

豊丘村神稲 3039 番地 1

TEL : 35-1122 FAX : 35-1123